

有限会社 根津工業所

## 会社案内

---

〒124-0012 東京都葛飾区立石 2-1-4

TEL/FAX 03-3693-8334

運営サイト 溶接.com <http://yousei.com>

<mailto:info@yousei.com>

ご挨拶

現在、金型は用途別に金型及び使用材料があり、金型の補修・形状の変更、加工ミスの修正や磨耗部分の補修等を目的として、溶接及び肉盛り溶接ロー付け等を必要とされることがあります。

金型の溶接は簡単な様に思われますが、現在では金型に使用する材料も多岐にわたり、溶接した場合の材質による割れ感受性、機械加工性、溶接部の二番の引け（現在微細溶接にはレーザー溶接が主流に成りつつあり、点溶接の場合は4/1000mm程度の引けですが、当社の場合はT i g 溶接ですのでその場合は3/100mm 程度です）、更には磨きの場合の光沢差、シボ加工時のシボむらの有無など高度な技術が要求されます。

当社は創業以来、45年にわたりこうした問題を克服し、金型溶接専門の会社として現在に至っております。

さらに金型に限らず炭素鋼、鋳物、ステンレス、アルミ、銅、コバルト合金等の溶接と平行して機械、自動車部品の溶接とロー付け等、溶接全般に渡る業務を引き受けさせていただいております。

当社の特徴といたしましては、金型及び金型部品の溶接を主たる業務としておりますが当社においでいただければ**金型に限らず、溶接に関することはご相談にのり、適切に対応させていただきます。**

今まで他溶接事業所において溶接に問題のあった製品等がございましたら是非ご連絡ください。

**基本的には当日仕上がりを目標としておりますので、お待たせいたしません。**気軽にお電話下さい。メール、お電話、F A X等にてお見積もりいたします。

有限会社 根津工業所  
代表取締役社長 根津 秀吉

## 会社概要

会社名 有限会社根津工業所  
創業年昭和 35年4月創立  
資本金 500万円  
代表者 根津 秀吉  
所在地 〒124-0012  
東京都葛飾区立石 2-1-4  
電話/FAX 番号 03-3693-8334  
mail info@youseitu.com

営業主品名 1、各種金型補修溶接  
2、機械部品の溶接  
3、バイク・車等の部品溶接  
4、その他



### 各種金型の補修溶接

金型にはゴム・プラスチック・プレス・ブロー・鍛造・型等多数ありその材質は下記のとおり分類されています。

### 金型材料の種類

a、機械構造用炭素鋼・合金鋼
SS、50C、55C、SK、SKT、SKD、SCM、etc
b、鋳鉄
FC、FCD、etc
c、非鉄合金
Al、Cu、Znの合金、etc
d、その他特殊合金金属
ステライト、SKH、etc

### 金型材料メーカーの用途別、金型材分類

	JIS	D社	H社	W社
SC系	S50			
	SS55C	PDS1	HPM50	
SCM系		PDS3	HPM2	HOLDAX
		PDS5	HPM17	IMPAX
SUS系 (420j2)		PS555	HPM38	STAVAX
マルエージング系		MAS1	YAG	
析出硬化系		NAK55		
		NK80	HPM1	
SUS630系		NAK101		
SDK61系		DHA1		
		DH2F		
SDK11~12系			SLD	RIGOR
鋳鉄	FC			
	FCD			
非鉄合金系	Al			
	CU			

## 機械部品の溶接

機械部品に使用される材質としては、構造用炭素鋼・合金鋼・鋳鉄・ステンレス・非鉄金属（Al、Cu、Zn）・その他特殊合金金属（ステライト等）多種類あり、そのすべてにおいて溶接を行っております。現在のところチタン合金・インコネルハステロイ等については溶接を行っておりません。今後チタン合金については、グローブボックスなどを使用して溶接を行うよう検討しております。



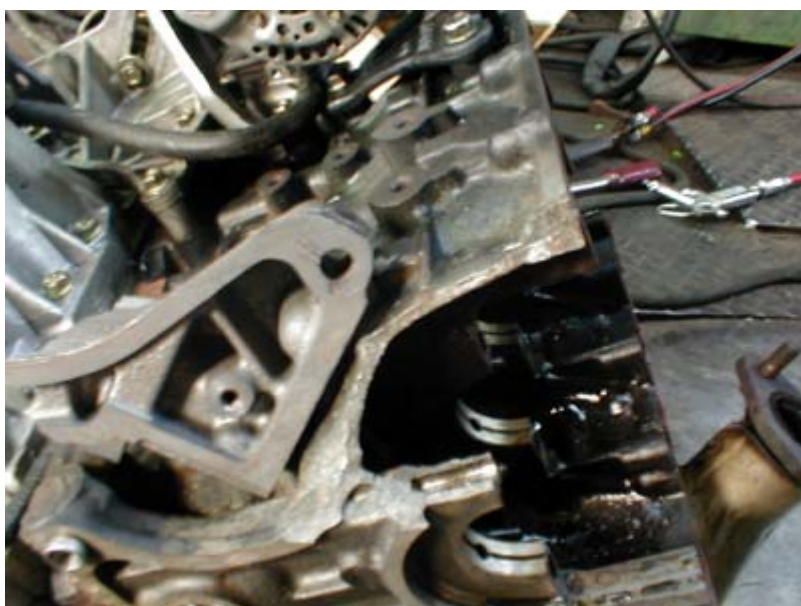
鋳物ブリーリー軸部の肉盛



スクリユートップ硬化肉盛

### バイク・車等の部品溶接

現在、バイクのフレーム・スイングアーム（鉄及びアルミ）や車のクランクケース（鋳物）等の溶接を依頼されております。（個人でバイク等の部品に関して問題を抱えている方もぜひご相談ください）破損部分の溶接に関しては、ケース・バイ・ケースで料金も千差万別ですが、出来る限り安価に（1000 円～）あげるよう努力しています、ぜひご連絡ください。部品の加工も付随する場合は紹介いたします。



その他

シースナイフを作っています。

